

取組と目標に対する自己評価シート（フェイスシート）

市町名	大崎上島町
所属名	大崎上島町地域包括支援センター
担当者名	波多野 学
連絡先(電話)	0846-67-0022

タイトル	地域包括ケアの中で安心して暮らすための取組
区分(あてはまるものにチェックを)	<input checked="" type="checkbox"/> 自立支援、介護予防、重度化防止 <input type="checkbox"/> 介護給付費等適正化

現状と課題				
<p>大崎上島町は、これまでも地域包括ケア体制を重視して取り組んできました。</p> <p>高齢者が、重度な要介護状態になっても住み慣れた地域で自分らしい生き方を続けることができるようにするためには、医療、介護、予防、住まい、生活支援サービスといった制度面でのサポートと、家族や地域といった「顔が見える」関係性での見守りについて、地域包括支援センターを中心として連携を図ることが重要となっています。</p>				
第8期における具体的な取組				
<ul style="list-style-type: none"> <li>・日常生活に支援が必要な状態になっても、地域で安心して自立した暮らしを続けられるように、介護予防と生活支援の観点から支援を行う。</li> <li>・高齢者の状況にあった支援やサービスを提供して、地域での暮らしを応援する。</li> <li>・地域の中でコミュニケーションとともに世代間の交流が図れるよう、様々な施策との連携を高め、地域を支える活動の場となる施設や体制づくりを推進します。</li> </ul>				
目標（事業内容、指標等）				
項目		令和3年度	令和4年度	令和5年度
地域包括支援センター	相談受付件数（延数）	400件	400件	400件
	包括・在宅介護支援センター情報交換会	12回	12回	12回
	介護予防学習会	4回	5回	6回
地域ケア会議	地域ケア個別会議 （通所型サービスC対象者）	10件	10件	10件
	地域ケア個別会議 （地域包括支援センター実施）	2件	2件	3件
多職種協働による地域包括支援ネットワークの構築	地域包括支援ネットワーク会議	3回	4回	4回

## 目標の評価方法

### ● 評価の方法

- ・相談受付件数を把握し、相談に対しきちんと対応できているかどうか評価していく。
- ・包括・在宅介護支援センター情報交換会の実施回数を計上する。
- ・介護予防学習会の実施回数を計上する。
- ・地域ケア個別会議の実施回数を計上する。
- ・地域包括支援ネットワーク会議の実施回数を計上する。

## 取組と目標に対する自己評価シート(自己評価結果)

### (実績評価)

#### 実施内容

項 目		令和3年度	令和4年度	令和5年度
地域包括支援センター	相談受付件数(延数)	300件	260件	262件
	包括・在宅介護支援センター情報交換会	12回	12回	12回
	介護予防学習会	9回	13回	7回
地域ケア会議	地域ケア個別会議 (通所型サービスC対象者)	6件	10件	13件
	地域ケア個別会議 (地域包括支援センター実施)	2件	2件	2件
多職種協働による 地域包括支援ネットワークの構築	地域包括支援ネットワーク会議	3回	4回	4回

#### 自己評価結果 【○】 ←(◎, ○, △, ×のいずれか※を記載してください。)

- ・目標に概ね達成できているが、サロンを中心とした介護予防学習会の機会が激減し、低調だったので○とした。
- ・令和5年度の介護予防学習会ではふれあいサロン・民協(2回)、認知症サポーター養成講座(5回)に出向いて行っている。
- ・地域ケア個別会議については、年々利用者が増えてきている。

## 課題と対応策

・相談件数は横ばいにあるが、昨年同様に困難事例などが増えており、サービスに繋がらない事も多く、継続的に対応が必要となっているケースが多い。

地域ケア会議の開催により、区長や民生委員、高齢者巡回相談員との顔の見える関係づくりや認知症地域支援推進員と連携しながら、認知症初期時に支援できる体制づくりを行っていききたい。

※「◎達成できた、○概ね達成できた、△達成はやや不十分、×全く達成できなかった」